

働き方改革先進都市事業【福岡県北九州市】

地域の実情と課題

- 今後、生産年齢人口の減少が見込まれる中、より一層女性が各々の希望に応じて個性や能力を発揮できる社会の形成を推進する必要がある
- 子育て中の未就業女性の求職ニーズと企業の求人ニーズのミスマッチから、就労意欲のある女性の労働力を吸収できていない現状がある。

事業の特徴

(1)新しい働き方の創出支援事業

セミナーを開催し、新しい働き方などについて有識者の解説や地元企業の実践例の紹介などを行う。

(2)子育て女性就職支援事業

未就業女性向け意識啓発プログラム、商業施設での働き方の紹介・ウーマンワークカフェ北九州の周知等を行い、意識啓発や行動喚起を図る。

(3)「理工チャレンジ」体験プログラム実施事業

女子中学生向け「理工チャレンジ」体験プログラムを企業と協力して実施し、今後の理系人材の獲得のためにも女性の理工系分野への参入促進を図る。

事業の効果

(1)新しい働き方の創出支援事業

企業における人手不足解消の手法としてのタスクマネジメントの周知や、女性社員がキャリア形成を行うための意識啓発を図ることができた。

(2)子育て女性就職支援事業

セミナー参加者のほぼ全員が就業意欲が向上し、また実際に就労に向けた活動も増加するなど、就業に対する意識変革・行動変容大きな効果があった。

(3)「理工チャレンジ」体験プログラム実施事業

参加者の9割が理工系進路への興味がわいたと回答するなど、女子中学生の理工系進路選択のすそ野拡大を図ることができた。

目的・目標

多様な働き方は求職者側だけでなく、求人側の人材確保という視点からも重要となってきた。こうした働き方改革においては、時間制約があっても働ける時間帯の仕事創出や、子育て世帯の女性の就業支援、早期のキャリア教育支援も重要となることから、新しい働き方の創出を目指すセミナー等を実施し、将来にわたっての多様な働き方の実現をさらに推進する。

連携団体

ウーマンワークカフェ北九州

マザーズハローワーク北九州、福岡県子育て女性就職支援センター

北九州市女性活躍・ワークライフバランス推進協議会

(産業界)北九州市商工会議所、(一社)北九州中小企業経営者協会等、(労働団体)連合福岡・北九州地域協議会、(大学等)北九州市立大学等、(市民)北九州PTA協議会等、(有識者)NHK北九州放送局、(行政)福岡労働局

今後の課題

(1)新しい働き方の創出支援事業

働き方の見直しをさらに進め、人材の確保・定着につなげるため、企業で働く社員に対しても働きかけ、さらに誰もが働きやすい環境を構築する機運を高めていく必要がある

(2)子育て女性就職支援事業

家庭との両立等に不安を払拭するため、両立のためのスキルや、パートナーや会社とのコミュニケーションの取り方などに関する支援ニーズも高いと認識している

(3)「理工チャレンジ」体験プログラム実施事業

プログラムにより申込状況に差があり、見せ方等に何らかの工夫や対策が必要である。また、現時点では理工系進路に興味がない層に働きかけるための仕掛けも必要であると認識している。

新しい働き方の創出支援事業②

(2)『働く女性のキャリア&ライフカフェ』

～新たな時代に、自分らしく輝くために～【参加者:102名】

- ◆日時 平成31年2月26日(火) 13:30~16:30
- ◆場所 ステーションホテル小倉(北九州市小倉北区浅野一丁目1-1)
- ◆テーマ キャリア形成やそれぞれの立場で思考の広がり柔軟性を獲得する
- ◆内容 <パネルディスカッション>

ダイバーシティ先進企業であるリクルートの取組みや、女性本人や上司に対する支援のポイントなどの講話の後、地元企業のダイバーシティ担当者や男性育休取得経験者などのロールモデルを含めたパネルディスカッションを実施

登壇者:(株)リクルートホールディングス 伊藤綾氏
(株)スターフライヤー 徳田康子氏
(株)安川電機 八尋慶太氏
(株)リクルート 二葉美智子氏(ファシリテーター)

<ワークショップ式交流会>

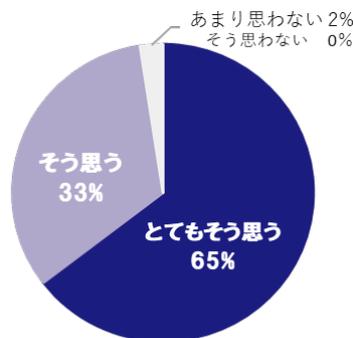
女性のキャリア形成や両立について考えるテーマで実施
(株)サイズラーニング 高見真智子氏(ファシリテーター)



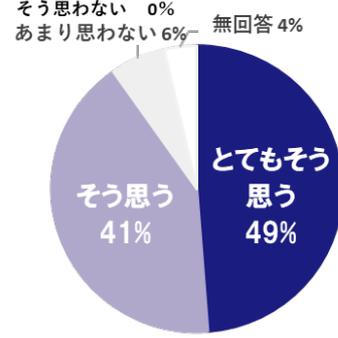
参加者の声

・ダイバーシティについて仕事上あまり考えたことがなかったですが、とても興味を持ちました。そして様々な方のお話を聞いて私も女性としても仕事上でも輝きたいと思いました。
・「女性として」という視点だけではなく、上司や男性という違う立場からの意見も聞くことができ、大変参考になりました
・楽しく勉強できました。それぞれの立場にあった人を育てようと思います。

女性のキャリアとライフの両立
に対する理解の向上



女性として上の役職を目指したい・女性
管理職を増やしたほうが良いという認識
の向上



子育て女性就業支援事業

(1) ママたちへの応援プログラム

① 発見！私の強みとワークスタイル

- ◆実施回数 10回(概ね月1回)
- ◆場所 市内各所
- ◆参加者 結婚・出産等で離職した女性 **67名**
- ◆内容 働くことや育児との両立に不安を抱える女性達が、同じ境遇の女性たちと本音を語り合い、自分にとって働くとは？を考えるプログラム

アンケート結果(抜粋)

- <セミナー終了直後>
働くことについて意欲が向上したか。
「**非常にそう思う63%・そう思う37%**」
- <セミナー受講3ヵ月後>
就労に向けた行動は増えたか
「**非常にそう思う16%・そう思う68%**」

8割が就労
に向けて
行動開始

② まずは第一歩！私にとっての「働く」って？

- ◆実施回数 4回
- ◆場所 区役所親子ふれあいルーム
- ◆参加者 **53名**
- ◆内容 育児中の女性達が家計・育児・仕事について考えるミニプログラム



(2) 商業施設・イベント等でのPR

- ◆実施回数 **20回**
- ◆場所 市内商業施設
- ◆内容 ウーマンワークカフェ北九州の紹介・家計シミュレーションツールの体験等の実施し、働くことへの意識啓発を図る

アンケート結果(抜粋)

- 働くことについて気持ちに変化はあったか。
「**とてもそう思う20%・そう思う43%**」



「理工チャレンジ」体験プログラム実施事業



リケ女部！～地元北九州の学校・企業で体験する1日限りの課外活動～



- ◆日時 平成30年7月下旬～8月末
- ◆実施機関 市内企業4社・大学2校
- ◆テーマ 早期のキャリア教育・今後の理系人材の確保のため、女性の理工系分野への参入促進を図る
- ◆参加者 女子中学生等118名
- ◆内容 機械操作・設計体験、女性エンジニアとの交流、工場見学等

- ①(株)安川電機: 安川電機みらい館等見学、女性エンジニアのお仕事紹介、産業用ロボット操作体験
- ②(株)ゼンリン: 自動運転の現在の未来のお話、地図作成工程の見学、VR体験、女性・若手社員との交流
- ③西部ガス(株): ガスの仕組のお話、LNG基地、エネファーム見学、お菓子作り体験、理系女性社員との交流
- ④北九州市立大学: 大学についてのお話、キャンパスツアー、実験・学生との交流
- ⑤(株)スターフライヤー: トレーニングセンター見学、フライトシミュレーター等体験、整備士のお仕事紹介、飛行機の飛ぶ仕組み講座
- ⑥九州工業大学: 大学や応用化学のお話、研究室見学、電池の実験



アンケート結果(抜粋)

プログラムの満足度

2%

ふつう

11%

よかった

87%

とてもよかった

理工系進路への興味

8%

あまり変わらない

92%

興味がわいた
・深まった

参加者の声

- ◆最初は特に興味はなかったが、こういう仕事もおもしろそうだった
- ◆数学はあまり得意ではないが、好きなので頑張って理工系の仕事に就きたい
- ◆学校でやらないことができ楽しかった
- ◆最初はイメージがわからなかったが、いろいろ知れて楽しかった